

第 21 回（令和 8 年度）  
磐田市文化協会総会

日 時 令和 8 年 4 月 26 日（日） 午前 10 時開会  
会 場 磐田市立中央図書館 2 階 視聴覚室



みんなのギャラリー開館記念

「よこただいすけ展～絵とことばのあと～」

令和 8 年 4 月 19 日(日)～5 月 6 日(水)

# 第 21 回（令和 8 年度）磐田市文化協会総会

◇令和 8 年 4 月 26 日（日） 10：00 開会  
◇市立中央図書館 2 階 視聴覚ホール  
（迎え花 東山源氏千家古流千和会）

- 1 開会のことば 副会長 近藤 育夫
  - 2 資格審査報告 事務局
  - 3 あいさつ 会長 桂 みさを
  - 4 来賓あいさつ 磐田市長 草地 博昭 様  
磐田市議会議長 鈴木 喜文 様
  - 5 議 事  
議案第 1 号 令和 7 年度事業報告 事務局  
(1) 磐田市芸術祭  
(2) その他の活動及びギャラリー長藤の利用状況  
議案第 2 号 令和 7 年度収支決算報告 事務局  
(1) 令和 7 年度委託料収支決算  
(2) 令和 7 年度会費・補助金収支決算  
(3) 令和 7 年度記念事業会計決算  
会計監査報告 監事 仲川 勝彦  
議案第 3 号 磐田市文化協会規約の一部改正について 事務局  
議案第 4 号 役員の承認について 事務局  
議案第 5 号 令和 8 年度事業計画（案）  
(1) 本年度の活動方針及び主要事業計画（案） 会長 桂 みさを  
(2) 各委員会の取り組み重点 各担当委員長  
(3) 主要事業の予定・芸術祭の日程 事務局  
議案第 6 号 令和 8 年度収支予算（案） 事務局  
(1) 令和 8 年度委託料収支予算（案）  
(2) 令和 8 年度会費・補助金収支予算（案）  
(3) 令和 8 年度記念事業収支予算（案）
  - 6 報告その他 事務局
  - 7 閉会のことば 副会長 原田 緑
- 第 2 部 「みんなのギャラリー（にこっと多目的展示室）」について  
前展示施設設置委員長 鈴木 儀治  
事務局

## 「魅力ある文化協会」を目指して

会員の皆様には、日頃より本協会の諸事業にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

令和7年度も、実行委員会を始めとし、会員の皆様のお陰で主要事業であります、市委託事業の芸術祭及びジュニアアート展、協会の自主事業として夏休みこども教室（いけばな・茶道）を開催し、「磐田を描く・撮る・詠む」の合同展では迎え花、書、磐田の土を使った陶器の展示、さらに最終日にはギャラリートークと呈茶も加わり、異分野同士の会員相互交流、各々への糧と繋がっています。また、県地域文化団体連絡協議会西部地区第2ブロック(磐田市・袋井市・森町)の広域文化事業として、「郷土芸能の集い～ほっとフェスティバル」が森町文化会館ミキホールで開催されました。

こうした各事業の会場には、多くの来場者がありました。年間の実施事業の成果は、広報委員の方々により、会員はもちろんのこと市民の皆さんへも発信してくださっています。また、事務局の方々が、各事業の計画、準備から片付けまで行ってくださっています。今回の事務所移転に当たりまして、事業に携わりながら引越し、片付けをしていただきましたこと、感謝申し上げます。

さて、この度、市民のための多目的展示室として「みんなのギャラリー」が「ひと・ほんの庭 にこっと」2階に誕生いたしました。これまで長年に渡り、市へ要望を重ね、展示施設設置委員会等において協議してまいりました結果、関係各方面及び市民の皆様のご理解をいただき、設置の実現へと繋がったものと存じます。ここに至りますには、歴代の会長を始め、委員会の皆様方の多大なご尽力を忘れることは決してできません。私も委員として関わらせていただいておりますので、ひと言では伝えられない気持ちです。心からお礼申し上げます。

このようなことから、本協会が目指すところの

- ・伝統ある文化芸術の継承と発展
- ・市民文化の向上への寄与（啓発）

という目的に向ってさらに取り組んでいくためにも、組織のあり方を再認識し、文化芸術を追求し、会員相互の交流による研鑽、そして創造性を活かし固定化した物事の見方に柔軟性を持ち、経験豊かな大人は好奇心を失うことなく、次代を担う若人たちと文化芸術を通して交流することにより、発想力を養い、豊かな可能性へと臨んでいきたいものと存じます。そして、令和7年度までご尽力いただきました役員そして委員の皆様には、心よりお礼申し上げます。

最後に、令和8年度も会員の皆様のご理解、ご協力のもと、精一杯取り組んでまいりますので、よろしく願いいたします。



文化協会会長  
桂 みさを

議案第1号

令和7年度 磐田市文化協会事業報告

— 磐田市芸術祭 —

【公募部門】

部 門	開催会場	開催期日		入場者数			出品数等		
		自	至	7年度	6年度	増 減	7年度	6年度	増 減
絵画	市立中央図書館 展示室	10月9日	～ 10月12日	823	913	-90	66	67	-1
書	〃	10月16日	～ 10月19日	562	557	5	106	114	-8
工芸・クラフト	〃	10月22日	～ 10月26日	738	649	89	82	51	31
写真	〃	10月30日	～ 11月2日	527	573	-46	78	61	17
短歌・俳句	〃	11月19日	～ 11月23日	285	265	20	295	230	65
小 計				2,935	2,957	-22	627	523	104
ジュニアアート	豊田福祉センター 大会議室	11月15日	～ 11月23日	887	973	-86	933	1,105	-172
合 計				3,822	3,930	-108	1,560	1,628	-68

【展示部門】

菊花	市立中央図書館 展示室	11月6日	～ 11月9日	671	519	152	252	211	41
いけばな	〃	11月14日	～ 11月16日	578	470	108	39	43	-4
合 計				1,249	989	260	291	254	37

【舞台発表部門】

舞台（前期）	磐田市民文化会館 （かたりあ）	10月5日（日）13:30～	444	700	-256	12	17	-5
舞台（後期）	〃	10月19日（日）13:30～	345	260	85	16	13	3
合 計			789	960	-171	28	30	-2

【公募部門審査員】

部 門	氏 名	所 属
絵 画	八 木 健 一	静岡県油彩美術協会会長
書	大 石 三世子	日展会友
写 真	すずき 隆 行	市内外写真教室講師
工芸・クラフト	田 中 宏 子	浜松市秋野不矩美術館学芸員
短 歌	柴 田 典 昭	静岡県歌人協会会長、日本歌人クラブ東海ブロック静岡幹事
俳 句	中 川 正 男	静岡県俳句協会名誉会長、静岡県俳人協会常任理事

（敬称略）

本協会では、伝統ある芸術文化の継承と発展、市民文化の向上への寄与（啓発）の二つの目的を実現するため、会員相互の協力により、広報活動、自主事業等を下記のとおり実施した。

また、展示施設設置に関する検討や協議にも取り組んだ。

## 1 広報活動

(1) 会報「創」30号の刊行 令和8年3月発行 会員用2,000部・全戸回覧6,750部

主な掲載内容

- 「市長、文化協会会長と語る」
- 2025年芸術祭公募部門受賞者の紹介、舞台部門・展示部門の報告
- ジュニアアート展受賞者の紹介と喜びの声
- 自主事業（夏休み子どもいけばな教室・茶道教室）の報告
- 「磐田を描く・撮る・詠む」コラボ作品展の報告
- 加盟団体・賛助会員の紹介
- 広域文化事業「郷土伝統芸能の集い～ほっとフェスティバル」の報告
- 事務局移転のお知らせ

(2) 協会実施事業、加盟団体のイベント情報発信

協会ホームページ掲載や公共施設等への配架依頼等により、イベント情報の提供に努めた。

## 2 自主事業

(1) 小学生を対象とする夏休み子ども教室を豊田福祉センターで開催した。

- 子どもいけばな教室 8月3日(日)午前・午後 参加者 27名
- 子ども茶道教室 8月24日(日)午前・午後 参加者 40名

(2) 8回目となる「磐田を描く・撮る・詠む」コラボ作品展を開催し、最終日にはギャラリートークによる作品の感想発表や呈茶のサービスも行った。

- 令和8年1月24日(土)～2月1日(日) 豊田福祉センター
- 出品数 181点 入場者数 317人

## 3 その他の活動

(1) 磐田・袋井・森の三文化協会合同による広域文化事業「郷土伝統芸能の集い～ほっとフェスティバル」を森町において開催した。

令和8年2月22日(日) 森町文化会館大ホール

磐田市・袋井市・森町から各2団体が参加 入場者数 約500人

## 4 ギャラリー長藤利用状況

No.	名称	期間	入場者数
1	浮月さつき会	5月16日～18日	延べ160人

## 令和7年度 磐田市文化協会主要事業実施報告

月	日	曜	内 容	月	日	曜	内 容
4	5	土	第1回総務会	10	16	木	芸術祭公募展書作品公開(~19日)
4	7	月	令和6年度会計監査	10	16	木	第4回ジュニアアート展委員会 ※名簿確認
4	18	金	令和7年度理事会(豊田福祉センター)	10	18	土	舞台部門(後期)設営
4	27	日	令和7年度総会(中央図書館)	10	19	日	舞台部門(後期)ゲネプロ・公演
5	9	金	第1回芸術祭公募展委員会 ※年度計画	10	22	水	芸術祭公募展工芸・クラフト作品公開(~26日)
5	10	土	第2回総務会	10	30	木	展示施設設置委員会 ※工事現場見学会
5	16	金	第1回自主事業推進委員会 ※年度計画	10	30	木	芸術祭公募展写真作品公開(~11/2日)
5	22	木	第1回舞台部門出演団体代表者会	11	1	土	第8回総務会
6	7	土	第3回総務会	11	6	木	芸術祭菊花部展公開(~11/9日)
6	9	月	第2回芸術祭公募展委員会 ※要項発送	11	12	水	広報委員会「市長との対談」
6	11	火	第1回広報委員会	11	14	金	芸術祭いけばな展公開(~16日)
6	17	火	ほっとフェスティバル実行委員会(森町)	11	14	金	第4回ジュニアアート展委員会 ※会場準備
6	18	水	第1回ジュニアアート展委員会 ※学校訪問	11	15	土	ジュニアアート展作品公開(~23日)
6	20	金	令和7年度県文協総会(静岡市)	11	19	水	芸術祭公募展文学作品公開(~23日)
6	20	金	第1回磐田を描く撮る詠む実行委員会	11	21	木	第5回舞台部門出演団体代表者会
7	5	土	第4回総務会	11	30	日	芸術祭公募展三賞表彰式(豊田福祉センター)
7	17	木	第2回舞台部門出演団体代表者会	12	5	金	ほっとフェスティバル実行委員会(森町)
7	28	金	県文協西部地区第2ブロック連絡会	12	6	土	第9回総務会
8	2	土	第5回総務会	12	10	水	第6回広報委員会 ※『創』初校
8	3	日	子どもいけばな教室	12	16	火	第2回芸術祭公募展委員会(反省会)
8	6	水	第3回広報委員会 ※『創』内容検討	12	19	金	第2回磐田を描く撮る詠む実行委員会
8	21	木	第3回舞台部門出演団体代表者会	1	6	火	「磐田を描く撮る詠む」架設展示
8	24	日	子ども茶道教室	1	10	土	第10回総務会
9	6	土	第6回総務会	1	14	水	第7回広報委員会 ※『創』2校
9	17	水	第4回広報委員会 ※『創』内容検討	1	21	火	展示施設設置委員会
9	20	土	舞台部門(前期)照明音響リハーサル	1	24	土	「磐田を描く撮る詠む」公開(~2/1)
9	21	日	舞台部門(後期)照明音響リハーサル	1	28	水	第8回広報委員会 ※『創』3校
9	25	木	第3回舞台部門出演団体代表者会	1	29	木	県文協西部地区連絡会
9	25	木	第2回ジュニアアート展委員会(作品借用・点検)	2	6	金	第3回芸術祭公募展委員会 ※R8日程案
9	30	火	県文協西部地区第2ブロック連絡会	2	7	土	第11回総務会
9	30	火	第4回舞台部門出演団体代表者会	2	10	火	第9回広報委員会
10	1	水	第4回広報委員会	2	18	水	展示施設設置委員会(合同) ※完成見学会
10	3	金	舞台部門(前期)設営	2	20	金	自主事業推進委員会・「磐田を…」実行委員会
10	4	土	第7回総務会	2	22	日	ほっとフェスティバル(森町)
10	4	土	舞台部門(前期)ゲネプロ	3	3	火	事務所移転(にこっと2階)
10	5	日	舞台部門(前期)公演	3	7	土	第12回総務会
10	7	水	第5回広報委員会	3	13	金	県文協西部地区第2ブロック連絡会
10	9	木	芸術祭公募展絵画作品公開(~12日)	3	17	月	第10回広報委員会
10	9	木	第3回ジュニアアート展委員会 ※審査・名簿				

議案第2号

令和7年度磐田市文化協会(委託料)収支決算書

収入総額 5,167,898 円  
 支出総額 5,157,612 円  
 差引残額 10,286 円

収入の部(単位:円)

科目	予算額	決算額	比較増減	備考
1 委託料	4,750,000	4,750,000	0	磐田市芸術祭委託料 4,750,000
2 事業収入	266,000	261,500	△ 4,500	展示出品料1500円×96人 144,000 文学出品料 1000円×29人 29,000 舞台出演料3000円×28団体 84,000 子どもいけばな参加料500円×9人 4,500
3 繰越金	3,731	3,731	0	前年度繰越金
4 雑入	1,269	2,667	1,398	預金利息
5 助成金	0	150,000	150,000	公益信託石川博敏記念磐田文化振興基金より
合計	5,021,000	5,167,898	146,898	

支出の部(単位:円)

科目	予算額	決算額	比較増減	備考
1 報償費	900,000	818,380	△ 81,620	場内アナウンス謝礼 40,000 入賞者副賞 513,380 審査員謝礼 265,000
2 需用費	719,000	710,428	△ 8,572	ポスター・要項・目録等印刷代 452,318 展示作業・当番弁当代 126,634 その他 131,476
3 事務費	230,000	100,341	△ 129,659	事務用品代 110,341
4 賃金	1,388,000	2,149,810	761,810	事務局員芸術祭賃金 2,149,810
5 役務費	1,764,000	1,378,653	△ 385,347	要項等発送代 72,176 展示設営・撤去委託料 362,417 看板作成料 24,200 舞台技術費 894,300 傷害保険代 18,520 振込手数料等 7,040
6 予備費	20,000	0	△ 20,000	
合計	5,021,000	5,157,612	136,612	

※収入支出差引残額 10,286 円については次年度会計へ繰り越すものとする。  
 上記のとおり報告します。

磐田市文化協会 会長 桂 みさを

## 令和7年度磐田市文化協会(会費・補助金)収支決算書

収入総額 4,071,101 円  
 支出総額 3,394,685 円  
 差引残額 676,416 円

### 収入の部 (単位:円)

科目	予算額	決算額	比較増減	備考
1 会費	1,415,000	1,475,910	60,910	一般会員 1,800円×778人 1,400,400×90% 高校生以下 500円×215人 107,500×90% 賛助会員 3,000円×44口 132,000×90%
2 補助金	2,400,000	2,400,000	0	磐田市補助金
3 繰越金	125,386	125,386	0	前年度繰越金
4 分担金	0	0	0	
5 雑入	65,614	69,805	4,191	ポスタープリンター・コピー使用料、預金利息等
合計	4,006,000	4,071,101	65,101	

### 支出の部 (単位:円)

#### 事業費

科目	予算額	決算額	比較増減	備考
1 賃金	1,420,000	1,109,194	△ 310,806	事務職員振興事業従事賃金
2 旅費	0	0	0	
3 需用費	350,000	274,883	△ 75,117	子ども教室材料費等 105,784 自主事業材料費等 158,828 総会関係諸経費 3,172 事務用品代 7,099
4 役務費	170,000	118,216	△ 51,784	子ども教室諸経費 26,066 総会資料等発送経費 38,374 什器備品リース料 9,609 その他 44,167
小計	1,940,000	1,502,293	△ 437,707	

#### 運営費

1 賃金	100,000	0	△ 100,000	事務職員会務賃金
2 役員手当	75,000	75,000	0	役員報酬11名分 75,000
3 旅費	30,000	2,340	△ 27,660	県文協総会等 2,340
4 需用費	662,000	784,847	122,847	『創』第30号発行 433,125 光熱水費 50,353 事務用品代等 301,369
5 役務費	999,000	938,798	△ 60,202	ホームページ管理諸経費 163,790 切手・印紙・はがき代 61,250 NTT回線使用料 157,021 什器備品リース料 154,440 コピー機使用料 67,638 アルソック警備委託 227,700 その他 106,959
6 負担金	100,000	86,407	△ 13,593	県地域文化団体連絡協議会負担金等
7 予備費	100,000	5,000	△ 95,000	
小計	2,066,000	1,892,392	△ 173,608	
合計	4,006,000	3,394,685	△ 611,315	

※収入支出差引残額 676,416 円については次年度会計へ繰り越すものとする。

上記のとおり報告します。

磐田市文化協会 会長 桂 みさを

## 令和7年度磐田市文化協会（記念事業）収支決算書

収入総額 164,502 円  
 支出総額 164,502 円  
 差引残額 0 円

### 収入の部（単位：円）

	科目	予算額	決算額	比較増減	備考
1	会費	157,000	163,990	6,990	会費収入 1,639,900円×10%
2	繰入金	0	0	0	
3	雑入	0	512	512	預金利息
	計	157,000	164,502	7,502	

### 支出の部（単位：円）

	科目	予算額	決算額	比較増減	備考
1	旅費	0	0	0	
2	需用費	10,000	0	△ 10,000	
3	積立金	147,000	164,502	17,502	記念事業引当金積立へ
	小計	157,000	164,502	7,502	

記念事業引当金積立額（円）	375,905
---------------	---------

上記のとおり報告します。

磐田市文化協会 会長 桂 みさを

# 令和7年度 会計監査報告書

磐田市文化協会会長 桂 みさを 殿

会計監査委員

仲川 勝彦



杉本 洋



令和8年4月8日磐田市文化協会事務局において、令和7年度会計監査を行ったので、その結果を下記のとおり報告します。

## 記

### 1. 対象期間

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

### 2. 対象書類

(委託料) (会費・補助金) (記念事業) 各会計

令和7年度収支決算書、預金通帳、出納簿、収入調書、支出調書、領収書類

### 3. 監査所見

上記の帳簿、関係書類、領収書等一切の監査をした結果、すべて適切に処理されておりますことを認めます。

以上

議案第 3 号

磐田市文化協会規約の一部改正について

磐田市文化協会規約第 19 条に定める事務所の所在地について、下記のとおり改める。

改正前 事務所を磐田市豊田福祉センターに置く。

改正後 事務所を磐田市ひと・ほんの庭 にこっくに置く。

以上、規約の一部改正について承認を求める。

令和 8 年 4 月 26 日

磐田市文化協会 会長 桂 みさを

議案第4号

磐田市文化協会の役員の承認について

	No.	役職名	担当	所属団体名	氏名	
総務会	1	会長	舞台/菊花・いけばな/ジュニア	生田流箏曲・三絃桂伸操社中	桂 みさを	
	2	副会長	広報/公募	遠江歌会	原田 緑	
	3	副会長	ジュニアアート	磐田市美術協会	近藤 育夫	
	4	副会長	自主事業	磐田市写真連盟	山崎 克巳	新
	5	広報委員長	広報	遠江歌会	藤田 悦子	新
	6	公募展委員長	公募	悠美会	鈴木 修	新
	7	菊花・いけばな展委員長	菊花・いけばな	日本生花司 松月堂古流	鈴木 文恵	
	8	舞台部門委員長	舞台	Dance platz J	中尾 純子	
	9	ジュニアアート展委員長	ジュニアアート	磐田市美術協会	大村 重雄	
	10	自主事業推進委員長	自主事業	茶道裏千家なでしこ会	本多 和行	新
	11	顧問	ジュニア/広報	磐田市美術協会	鈴木 儀治	新
理事	1	書の部 理事		静岡県書道連盟磐田支部	早瀬 明観	
	2	書の部 理事		抱灘会	大橋 速宏	
	3	絵画連盟 理事		悠美会	鈴木 修	新
	4	写真連盟 理事		磐田市写真連盟	鈴木 けい子	
	5	工芸連盟 理事		磐田市工芸会	西 史郎	
	6	短歌の部 理事		遠江歌会	長瀬智恵子	
	7	俳句の部 理事		ちぐさの会	鈴木 登志子	
	8	いけばなの部 理事		日本生花司 松月堂古流	鈴木 文恵	
	9	園芸の部 理事		磐田菊花会	岩淵 勝次	
	10	合唱の部 理事		ジュニアコーラスふくで	松井 玲子	
	11	器楽の部 理事		ブルーベルハーモニー	袴田 聡子	
	12	器楽の部 理事		ピアーチェノ山本ちえこピアノ教室	山本 ちえこ	
	13	洋舞連盟 理事		エスペランサ	小田 真弓	
	14	洋舞連盟 理事		Dance platz J	中尾 純子	
	15	箏・三味線・尺八の部 理事		生田流箏曲・三絃 桂伸操社中	桂 みさを	
	16	詩吟・詩舞の部 理事		日本壮心流剣詩舞道磐田支部	小池 かな江	
	17	日舞の部 理事		泉流 泉舟会	泉 笙月	
	18	民踊・民舞連盟 理事		民族衣裳文化普及協会磐田支部	鈴木 すゑ子	
	19	郷土芸能の部 理事		遠江いずみ會	杉本 洋	
	20	郷土研究の部 理事		ふるさと豊岡を考える会	佐藤 元則	
	21	茶道の部 理事		茶道裏千家なでしこ会	岸井 成代	
監事				磐田市美術協会	仲川 勝彦	
				静岡県書道連盟磐田支部	平田 藍水	新

(敬称略)

以上、令和8年4月17日理事会において規約第23条により承認されたので  
規約第21条により総会の承認を求める。

磐田市文化協会 会長 桂 みさを

委 員 会 組 織

委員会名	委員長	副委員長	相談役	委 員					
				鈴木儀治	井伊貞二	佐藤元則	鈴木けい子	村上尚子	
広報	藤田悦子	寺田 潔	原田 緑	鈴木儀治	井伊貞二	佐藤元則	鈴木けい子	村上尚子	
芸術祭公募展	鈴木 修	鈴木けい子	原田 緑	西 史郎	鈴木登志子	早瀬明観			
芸術祭 菊花・いけばな展	鈴木文恵	鈴木のぶ江	桂みさを	松永 真	岩淵勝次	岩永三千代	竹内範子	鈴木絹代	佐口俊子
芸術祭舞台部門	中尾純子	泉 笙月	桂みさを	袴田聡子	鈴木奈津子	杉本 洋	小田真弓	坂井路子	
ジュニアアート展	大村重雄	仲川勝彦	近藤育夫	鈴木儀治	桂みさを	鈴木のぶ江	袴田聡子	藤田悦子	大橋速宏
自主事業推進	本多和行	伊藤八重子	山崎克巳	佐藤元則	富田夕映	佐藤洋子	前田理恵子	龍光純男	

(順不同・敬称略)

※協会規約第26条による

## 議案第5号

### 令和8年度 主要事業計画(案)

～ 磐田市文化協会の役割と概要(今後の取組みのために) ～

「魅力ある文化協会」の活動をめざして

#### 1 「文化協会とは何か、どんな存在であるべきか」

私たち文化協会は、芸術文化の価値というものを「人々に楽しみや安らぎ、生き甲斐をもたらす貴重な心の栄養であり、人間が人間らしく豊かに生きていくうえで欠くことのできない掛け替えのないもの」と認識し、その継承・発展と寄与（啓発）に努め、次の二つの目的を押さえて事業（活動）の企画・運営に取り組みます。

##### ◎ 伝統ある芸術文化の継承と発展

##### ◎ 市民文化の向上への寄与(啓発)

この二つの目的を実現するために、会員が意識して取り組みたい活動は、「会員だけが楽しんだり、満足したりするものではなく、より多くの市民の皆さんに親しまれ、共に芸術的な感動を分かち合える活動である」ということです。

会員は常に切磋琢磨し合い、それぞれの「力・わざ」を磨き、その成果をもとに市民も納得し、満足する魅力ある芸術文化活動（作品展・舞台発表・講座等）を発信できるよう意識して取り組んでまいります。

協会の取組みに賛同する団体と会員数は、令和8年4月17日現在、加盟団体は78団体、会員数878名、賛助会員43名となっております。

具体的には、次の四つの主要事業（活動）の企画・運営を行います。

#### 2 主要事業

##### (1) 市から委託されている「磐田市芸術祭」の企画・運営（開催）

- ・公募展として、美術部門と文学部門の作品展
- ・ジュニアアート展（市内全小学校・磐田分校の児童を対象）
- ・展示部門として、いけばな展や菊花展の作品展
- ・舞台部門の音楽や舞踊などといった発表会

## (2) 文化協会独自で取り組む事業

- ・協会の活動内容や活動状況を紹介する広報誌「創」の発行とHP等による情報提供
- ・磐田をテーマにした絵画や写真、短歌、俳句、工芸・クラフトなど異分野の作品のコラボ展
- ・茶道の部による呈茶（夏休み子ども教室やコラボ展との共催）

## (3) 生涯学習の支援活動として取り組んでいる事業

- ・次代を担う子供たちを対象とした「いけばな教室・茶道教室」等の開催
- ・「学びの師」「学びの庭」への会員の自主登録
- ・芸術文化活動を開催する団体への後援とPR協力
- ・交流センターや地域での文化活動への支援や活動（備品等の貸出）
- ・国分寺まつりやいわた大祭り等への協力

## (4) にこっと多目的展示室（みんなのギャラリー）の管理及び利用促進

- ・文化振興課との連携による適正な日常管理
- ・令和8年度は開館記念事業として芸術祭委嘱作家特別展の開催（施設のPR）

以上、四つの主要事業（活動）を通して会員同士の交流・研鑽を図ると共に市民に芸術活動の醍醐味を味わっていただき、併せて協会の存在感を示していきます。

## 3 その他の事業活動

- ・小学生、中学生、高校生等への支援や協力（特別授業や部活動等の指導助言）
- ・各種コンテスト等審査の受諾

## 4 今後の課題

- ・芸術祭の見直しと高齢化対策・・・若年層にも魅力ある芸術祭  
小学生、中学生、高校生へのPR活動
- ・文化協会の諸活動への市民の声を受信、発信する機能強化  
アンケート等による意見、要望の集約
- ・運営基盤の強化

## 各委員会の取り組み重点

### 【広報委員会】 委員長 藤田 悦子

- (1) 会報「創 31号」の発行。「創」の目的は、市民の文化芸術への興味関心を高めるために文化協会会員や協会のイベントや諸活動に関わった人たちを中心にその活動ぶりを発信する。そのためには、一般市民や小中学生に文化協会の行事やイベントに参加するように積極的に働き掛けていく。また、会員同士の連携、協力を深めていきたい。

発行に当たっては、誰もが気軽に読めるように文章の簡潔化、文字を大きく、写真をできるだけ取り入れていく。

- (2) 磐田市の文化芸術の質を高め、広めていきたい。そのためにより多くの市民に文化芸術のよさや価値を啓発していくためのものをホームページに掲載する。

市内の公共、民間の展示施設やギャラリー等の情報を収集し、必要に応じて訪問、調査を行う。

- (3) 次世代を担う小学生、中学生、高校生等が文化活動に興味・関心を示すよう、文化協会の諸活動やイベント等への参加を働きかけ、その活動ぶりを発信していく。

「創」や協会のホームページに小学生、中学生、高校生の活動の様子を掲載する。

### 【芸術祭公募展委員会】 委員長 鈴木 修

- (1) 各部門が出品者の増加をめざす。そのためには、部門ごとの課題を明確にし、会員内外への参加呼びかけ、幅広い年代への働きかけ等を積極的に行う。また、広報誌、ポスター、募集要項の配布等多様な広報活動を行う。

- (2) 「観に行きたい、行ってよかった」という芸術祭をめざす。そのためには、会員の研鑽はもとより、周囲にも働きかけて作品の向上を図りたい。

- (3) 限られた会場の中で、展示の仕方や設営を工夫し、作品が活かされる会場作りに努める。来場者には作品の説明を行うなど、作品の鑑賞が楽しめる雰囲気とする。

- (4) 部門相互が連携し、いけばな部門の迎え花や掛花、工芸部門の花器の提供などを受けて、部門にふさわしい味わいのある展示空間にする。

### 【芸術祭菊花・いけばな展委員会】 委員長 鈴木 文恵

- (1) 菊花展は、会場を中央図書館展示室とする。
- (2) いけばな展は、会場をみんなのギャラリーとし、会場の特徴を生かした魅力的な展示を行う。市内の高校生や小学生にも出瓶を依頼し、年齢層の拡大と増加を図る。
- (3) 公募展、ジュニアアート展、「磐田を描く・撮る・詠む」展の各会場に迎え花を置き、会場の雰囲気を盛り上げる。
- (4) 舞台部門の会場ロビーに迎え花を展示する。

**【芸術祭舞台部門委員会】 委員長 中尾 純子**

- (1) 多くの観客の皆様にご来場いただける魅力ある舞台作りに努める。
- (2) 前期を音楽中心の舞台（反響板使用）、後期を舞踊中心の舞台（リノリウム使用）とし、開催する。
- (3) 実行委員会の各係担当を決め、更なる充実を図る。
- (4) 昨年度の経験を活かし、「かたりあ」での機能的かつ充実した活動になるよう、皆で協力し準備を進める。
- (5) 互いに認め合い、意見を活発に交わせる雰囲気作りに努める。

**【ジュニアアート展委員会】 委員長 大村 重雄**

- (1) 「わたしのたいせつなもの」をテーマに、市内の全小学校から多くの応募を促し、子どもたちの制作や表現を賞揚する。
- (2) ジュニアアート展を広く周知し、出品者の家族だけでなく、多くの市民に足を運んでもらえるようにする。
- (3) 優秀作品を希望校に貸し出し、学校の子供たちや職員の皆さんも鑑賞できるようにする。

**【自主事業推進委員会】 委員長 本多 和行**

- (1) 磐田市を題材にした絵画や写真の作品に対して、短歌や俳句に新たな事業を加え、多様な表現の妙を楽しみ作品への理解を深める。故郷磐田の魅力を発信するとともに、会員相互の交流を深める。会場でギャラリートーク時、呈茶席を開催し和みの空間を設ける。
- (2) 子どもたちが伝統文化に接することにより、ものに対し大切に思う心を養うとともに、礼儀作法を学ぶ場として「子どもいけばな教室」「子ども茶道教室」を開催する。
- (3) 「大人の茶席マナー教室」を開催し、茶道文化（お客さまとしての心得）に触れる機会を設ける。

## 令和8年度 磐田市文化協会主要事業日程（予定）

月	日	曜	内 容	月	日	曜	内 容
4	4	土	第1回総務会	10	3	土	第7回総務会
4	8	水	令和7年度会計監査	10	3	土	舞台部門（前期）設営
4	17	金	令和8年度理事会（井通交流センター）	10	4	日	舞台部門（前期）ゲネプロ・公演
4	19	日	みんなのギャラリー開館記念式	10	8	木	芸術祭公募展書作品公開（～11日）
4	26	日	令和8年度総会(中央図書館)	10	8	木	第4回ジュニアアート展委員会 ※名簿確認
4	28	火	公募展委嘱作家特別展実行委員会	10	9	金	舞台部門（後期）設営 ※夜間
5	8	金	第1回芸術祭公募展委員会 ※年度計画	10	10	土	舞台部門（後期）ゲネプロ
5	9	土	第2回総務会	10	11	日	舞台部門（後期）公演
5	13	水	第1回自主事業推進委員会 ※年度計画	10	17	土	芸術祭公募展文学作品公開(～25日)
5	16	土	公募展委嘱作家特別展（～31日）	10	17	土	ジュニアアート展作品公開(～25日)
5	21	木	第1回舞台部門出演団体代表者会	10	27	火	第5回ジュニアアート展委員会 ※作品返却
6	3	水	第2回芸術祭公募展委員会 ※要項発送	10	30	金	芸術祭いけばな展公開(～11/1日)
6	6	土	第3回総務会	11	5	木	芸術祭公募展工芸・クラフト作品公開(～8日)
6	10	水	第1回広報委員会	11	5	木	芸術祭菊花展公開(～8日)
6	17	水	第1回ジュニアアート展委員会 ※学校訪問	11	7	土	第8回総務会
6	18	木	令和8年度県文協総会(静岡市)	11	12	木	芸術祭公募展写真作品公開(～15日)
6	19	金	第1回「磐田を描く・撮る・詠む」実行委員会	11	19	木	芸術祭公募展三賞受賞作品公開(～22日)
7	4	土	第4回総務会	11	22	日	芸術祭公募展三賞表彰式（みんなのギャラリー）
7	16	木	第2回舞台部門出演団体代表者会	11	23	月	第5回広報委員会
7			県文協西部地区第2ブロック連絡会	11	26	木	第5回舞台部門出演団体代表者会議
8	1	土	第5回総務会	12	5	土	第9回総務会
8	2	日	子どもいけばな教室	12	15	火	第3回公募展委員会（反省会）
8	5	水	第2回広報委員会 ※『創』内容検討	12	16	水	第6回広報委員会 ※『創』初校
8	20	木	第3回舞台部門出演団体代表者会議	12	22	火	第2回「磐田を描く・撮る・詠む」実行委員会
8	23	日	子ども茶道教室	12	25	金	第7回広報委員会 ※『創』2校
9	5	土	第6回総務会	1	9	土	第10回総務会
9	6	日	舞台部門（前期）照明音響リハーサル	1			県文協西部地区連絡会
9	13	日	舞台部門（後期）照明音響リハーサル	1	27	水	第8回広報委員会 ※『創』発送作業
9	16	水	第3回広報委員会 ※『創』内容検討	1	29	金	「磐田を描く・撮る・詠む」文学鑑賞(～2/7日)
9	25	金	第2回ジュニアアート展委員会 ※借用・点検	2	6	土	第11回総務会
9	25	金	第4回舞台部門出演団体代表者会議	2	17	水	「磐田を描く・撮る・詠む」一般公開（～2/28日）
9	30	水	第4回広報委員会	2			県文協西部地区第2ブロック連絡会
10	1	木	芸術祭公募展絵画作品公開（～4日）	3	5	金	自主事業推進委員会・「磐田を…」実行委員会
10	1	木	第3回ジュニアアート展委員会 ※審査・名簿	3	6	土	第12回総務会

## 令和8年度磐田市芸術祭会期・会場（予定）

### 音楽・舞台

（磐田市民会館かたりあり）

	前期	後期
照明音響確認 リハーサル	9/6(日)	9/13(日)
設営	10/3(土)	10/9(金)
リハーサル	10/4(日)	10/10(土)
本番	10/4(日)	10/11(日)
※備考		
迎え花	千家古流 千和会	松月堂古流

### 公募・展示

（にこっと多目的展示室・菊花展のみ中央図書館展示室）

設営・搬入	絵画	書	文学	いけばな	工芸・クラフト	菊花	写真	三賞展
設営・搬入	9/29(火)	10/6(火)	搬入・ 展示は 10/16(金)	設営・ 生けこみは 10/29(木)	11/3(火)	11/3(火)	11/10(火)	展示は 11/18(水)
展示・審査	9/30(水)	10/7(水)			11/4(水)	11/4(水)	11/11(水)	
会期	10/1(木)	10/8(木)	10/17(土)	10/30(金)	11/5(木)	11/5(木)	11/12(木)	11/19(木)
会期・搬出	10/4(日)	10/11(日)	10/25(日)	11/1(日)	11/8(日)	11/8(日)	11/15(日)	11/22(日)
※備考			10/22(木) 休館			搬出 11/10(火)		三賞表彰式 11/22(日)
迎え花	松風花道会	松月堂古流	17日～池坊 21日～龍生派		松月堂古流		小原流	千家古流 千和会

※展示公開 10:00～16:30(最終日は15:30まで) 月曜日(祝日の場合は翌火曜日)・第4木曜日は休館

※菊花展の公開時間は9:00～17:00(中央図書館展示室)

※いけばな展の公開時間は10:15～16:30、ただし最終日については15:00終了

### 展示

（にこっと多目的展示室）

ジュニアアート展	9/25(金)
作品借用	10/16(金)
設営・展示	10/17(土)
会期(始)	10/25(日)
会期(終)	10/27(火)
片付	千家古流 千和会
迎え花	

※展示公開 10:00～16:30

### 公募展三賞表彰式

（にこっと多目的展示室）

日時	11/22(日) 午後
迎え花	千家古流 千和会

※ジュニアアート展表彰式と  
同時開催

### 自主事業

（※茶道教室はにこっと多目的展示室）

夏休み 子ども教室	いけばな	8月2日(日) (豊田福祉センター会議室)
	茶道	8月23日(日) (にこっと多目的展示室)
「磐田を描く・撮る・詠む」展		文学鑑賞 令和9年1月29日(金)～2月7日(日) 展示公開 令和9年2月17日(水)～2月28日(日) ※2月28日(日)ギャラリートーク開催予定

### にこっと多目的展示室(みんなのギャラリー)開館記念事業

公募展委嘱作家特別展	5月16日(土)～5月31日(日)	搬入5月14日	松月堂古流	千家古流 千和会
------------	-------------------	---------	-------	-------------

（日程の変更が生じる場合があります。）

議案第6号

令和8年度磐田市文化協会(委託料)収支予算書(案)

収入総額 5,032,000 円  
 支出総額 5,032,000 円  
 差引残額 0 円

〔収入の部〕

(単位:円)

科 目	R8予算額	R7予算額	R7決算額	比較増減	備 考
1 委 託 料	4,750,000	4,750,000	4,750,000	0	磐田市芸術祭委託料
2 事業収入	269,000	266,000	261,500	3,000	舞台出演料3,000円×28団体 84,000 展示出品料1,500円×100人 150,000 文学出品料1,000円×30人 30,000 子どもいけばな参加料 5,000 500円×10人
3 繰 越 金	10,286	3,731	3,731	6,555	前年度繰越金
4 雑 入	2,714	1269	2667	1,445	預金利息
5 助 成 金	0	0	150,000	0	
合 計	5,032,000	5,021,000	5,167,898	11,000	

〔支出の部〕

(単位:円)

科 目	R8予算額	R7予算額	R7決算額	比較増減	備 考
1 報 償 費	900,000	900,000	818,380	0	場内アナウンス等謝礼 40,000 入賞者副賞 580,000 審査員謝礼 280,000
2 需 用 費	873,000	719,000	710,428	154,000	ポスター・要項等印刷代 543,000 展示作業・当番弁当代 190,000 その他 140,000
3 事 務 費	200,000	230,000	100,341	△ 30,000	事務用品代 200,000
4 賃 金	1,503,000	1,388,000	2,149,810	115,000	事務局員芸術祭賃金 1,503,000
5 役 務 費	1,556,000	1,764,000	1,378,653	△ 208,000	要項等発送代 80,000 展示設営・撤去委託料 326,000 看板作成料 80,000 舞台技術費 1,030,000 傷害保険代 20,000 振込手数料等 20,000
6 予 備 費	0	20,000	0	△ 20,000	
合 計	5,032,000	5,021,000	5,157,612	11,000	

※ 比較増減は前年度予算額との対比  
 上記のとおり上程します。

科目間の流用を認める

磐田市文化協会 会長 桂みさを

## 令和8年度磐田市文化協会(会費・補助金)収支予算書(案)

収入総額 4,772,000 円  
 支出総額 4,772,000 円  
 差引残額 0 円

### 〔収入の部〕

(単位:円)

科目	R8予算額	R7予算額	R7決算額	比較増減	備考
1 会費	1,639,900	1,415,000	1,475,910	224,900	一般会員 1,800円×778人 1,400,400 高校生以下 500円×215人 107,500 賛助会員 3,000円×44口 132,000
2 補助金	2,400,000	2,400,000	2,400,000	0	磐田市補助金
3 繰越金	676,416	125,386	125,386	551,030	前年度繰越金
4 雑入	55,684	65,614	69,805	△ 9,930	コピー使用料、預金利息等
合計	4,772,000	4,006,000	4,071,101	766,000	

### 〔支出の部〕

#### 事業費

(単位:円)

科目	R8予算額	R7予算額	R7決算額	比較増減	備考
1 賃金	1,491,000	1,420,000	1,109,194	71,000	事務職員振興事業従事賃金
2 旅費	10,000	0	0	10,000	会議旅費
3 需用費	355,000	350,000	274,883	5,000	子ども教室材料費等 120,000 自主事業材料費等 175,000 総会関係諸経費 20,000 事務用品代 40,000
4 役務費	178,000	170,000	118,216	8,000	子ども教室諸経費 58,000 総会資料等発送経費 60,000 什器備品リース料 20,000 その他 40,000
小計	2,034,000	1,940,000	1,502,293	94,000	

#### 運営費

(単位:円)

1 賃金	105,000	100,000	0	5,000	事務職員会務賃金
2 役員手当	75,000	75,000	75,000	0	役員報酬 11名分
3 旅費	30,000	30,000	2,340	0	会議旅費
4 需用費	910,000	662,000	784,847	248,000	『創』第31号発行 550,000 光熱水費 80,000 事務用品代等 280,000
5 役務費	1,020,000	999,000	938,798	21,000	ホームページ管理諸経費 180,000 切手・印紙・はがき代 120,000 NTT回線使用料 180,000 什器備品リース料 200,000 コピー機使用料 120,000 その他 220,000
6 負担金	100,000	100,000	86,407	0	県地域文化団体連絡協議会等
7 繰出金	328,000	0	0	328,000	記念事業会計繰出金
8 予備費	170,000	100,000	5,000	70,000	
小計	2,738,000	2,066,000	1,892,392	672,000	
合計	4,772,000	4,006,000	3,394,685	766,000	

※ 比較増減は前年度予算額との対比

科目間の流用を認める

上記のとおり上程します。

磐田市文化協会 会長 桂みさを

## 令和8年度 磐田市文化協会(記念事業)収支予算書(案)

収入総額 329,000 円  
 支出総額 329,000 円  
 差引残額 0 円

[収入の部]

(単位:円)

科 目	R8予算額	R7予算額	R7決算額	比較増減	備 考
1 会 費	0	157,000	163,990	△ 157,000	
2 繰 入 金	328,000	0	0	328,000	会費・補助金会計繰入金 328,000
3 雑 入	1,000	0	512	1,000	預金利息
合 計	329,000	157,000	164,502	172,000	

[支出の部]

(単位:円)

科 目	R8予算額	R7予算額	R7決算額	比較増減	備 考
1 旅 費	0	0	0	0	
2 需 用 費	329,000	10,000	0	319,000	芸術祭委嘱作家特別展開催経費
3 積 立 金	0	147,000	164,502	△ 147,000	記念事業引当金積立へ
合 計	329,000	157,000	164,502	172,000	

※ 比較増減は前年度予算額との対比

科目間の流用を認める

記念事業引当金積立見込額(円)	375,905
-----------------	---------

上記のとおり上程します。

磐田市文化協会 会長 桂 みさを

## 磐田市文化協会

磐田市上新屋 304 ひと・ほんの庭 にこっと 2 階

電話 : 0538-86-3730 FAX : 0538-86-3731

事務局 e-mail : iwatabunkyo@aqua.plala.or.jp

受付時間 9:45~16:45 (昼休憩 12:00~13:00)

\*休業日 月曜・日曜、祝日、8月13日~15日、

12月28日~1月5日、及びにこっとの特別休館日

令和8年3月3日、にこっと2階に事務局が移転しました。

